

今年度もあと残すところあと1か月となりました。今年度のPTAだよりも今月と来月の2回となります。11月に開催いたしました「デジタルデバイス講座」の講師森本先生からアンケート結果をいただいておりますので、別紙をご確認ください。

- ◎今年度のPTA広報誌が、兵庫県PTA広報誌コンクールで【最優秀賞】を受賞しました！  
撮影や取材に協力いただいた先生方や保護者の皆さま、ありがとうございました。



- ◎ベルマーク運動

先日ご協力いただいた今年度最後の集計は4026点でした。（財団の最終確認で確定ですので誤差が出る可能性があります。）これで今までのベルマーク預金残高は約70,000円となります。今年度は1年生の先生から「黒板に背の届かない子もいるので踏み台があると助かります」とのお声がありました。そこで、集まったベルマークの金額で踏み台を購入することにいたしました。ベルマークを集めていただいた方、集計いただいた方、ありがとうございました。

また、先日の運営メンバーのアンケートでベルマーク運動へご協力いただける方が3名以上集まりましたので、来年度もベルマーク運動を実施いたします。来年度の活動についての詳細は、改めて来年度4月にお知らせいたします。

- ◎保護者の方から要望が多かった年間行事予定表ですが、学校にお願いをして来年度の'年間行事一覧'を作成いただきました。潮見小学校HPでご確認ください。↓↓

[年間行事予定 - 芦屋市立潮見小学校](#)

## ◎リサイクル活動：

リサイクル活動のメンバーが集まりませんでしたので、来年度の実施はございません。ただし、今年度最後の『あつめるday』を下記の日程で行っております。

・期間：2/24(火) ～ 3/19(木)

・場所：PTA室前のリサイクル用引き出し

・回収アイテム：○体操服（半袖・長袖・ズボン）○赤白帽子 ○給食白衣 自分がもらって嬉しい状態のものに限ります)

※注意）上記の服以外のモノは絶対に持ち込まないでください。下記のモノはNGです。

×上靴や体操靴 ×書道セット ×絵具セット ×水着やサイズ記載がない体操服 など

集まった体操服等は来年度初めに「もらえるDay 大処分会（仮名称）」を実施して、リサイクル活動終了とします。今後、リサイクル活動に手を挙げてくださる方が集まれば、活動復活の可能性もございます。

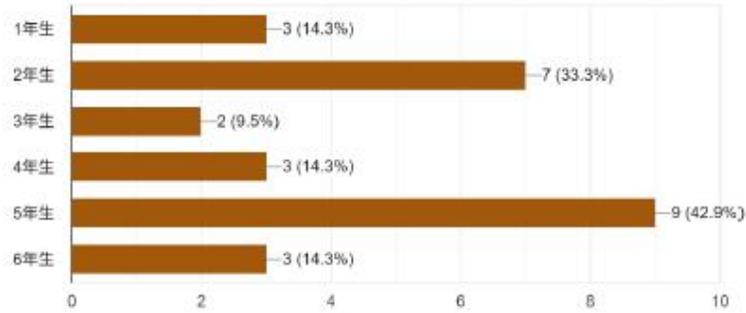
## 1月以降の活動実績と活動予定

日時	場所	活動内容
1月22日	PTA室	執行部役員会議
2月6日	視聴覚室	新一年生説明会
2月10日	PTA室	ベルマーク集計
2月18日		第三回芦P理事会(会計代理出席) 学校運営協議会（会長出席）
3月15日	PTA室	執行部役員会議
3月19日	体育館	卒業式
未定	PTA室 運動場	学年会計監査→日程が決まりましたらお知らせしますので、お時間いただける方はお願いいたします。 離任式の花束手配

改めてお伝えします。  
バスの運行や近隣住民の  
通行に大変なご迷惑が掛  
かっています。  
登下校時、学校周辺の道  
路上  
には駐停車しないでくださ  
い。

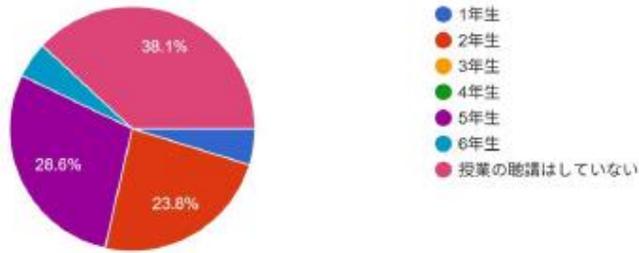
1) お子さまの学年

21件の回答



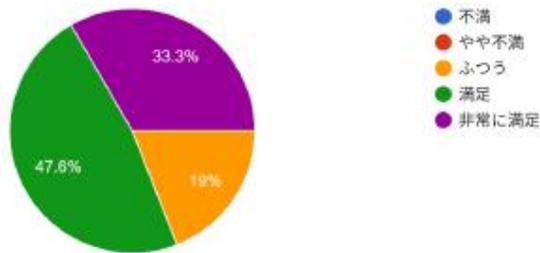
2) 参加された授業の学年

21件の回答



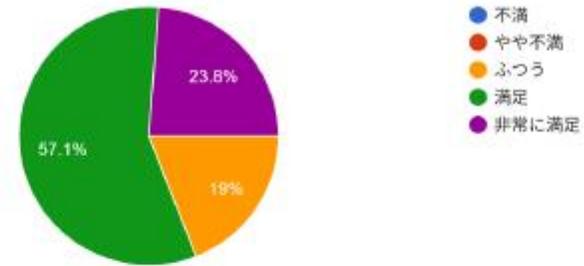
3) 授業内容について

21件の回答



4) 講師について

21件の回答



8) 脳のしくみやはたらきについて、子どもたちや...と関わる大人が知ることにどう思いますか

20件の回答



#### 5) 参考になったこと(やってみよう、意識してみようなど)があれば教えてください

- 普段、あ、いま動物脳になってるよ！と声かけしたり、タブレットを始める前は本人も宣言してタイマーをかけたりしています。
- 言葉や身体的な触れ合いを大切にすること。子どもは笑いながら避けますが、接触することを大事にするよう努めています。
- にんげん脳とは何かを考えさせられた。人間だからできる行動をとっていきたい。行動するともっとやりたいドーパミンが出ることを知り、まずは動くことを意識したいです。
- 寝る前は画面を見ないようにする
- 「睡眠時間が普段の生活にどれくらいの影響を与えているかを知ることができた。」と子が言っていました。
- 楽しく終わらせる、嫌な気持ちで終わらない、は大事なことだと思った。毎回同じことで注意しているといつ口調もきつくなる。自分で気持ちよくやめられるよう親も態度を変えなければと感じた。
- 気持ちを切り替えるために場所を移動する
- 寝る前にテレビやタブレットを見せないように気をつけるようになりました。
- 動物脳というワードがインパクトがあった
- デバイスなどをうまく使いこなすのも、練習して、失敗しながら学ぶというのがよかった
- 決めた時間が来たら気持ちを切り替えて体を動かして終わり！終わり！をすること。

#### 6) 授業の中で印象に残った場面(子どもたちの様子など)があれば教えてください

- 先生がお菓子を出して、これ食べたい人！と例を出してくださったところ、動物脳の意味が子どもたちにとって大変わかりやすかったと思います。
- 講師の方の問いかけに対し、積極的に反応する児童、あまり反応のない児童に分かれていて興味深かった。我が子は後者の部類でガッカリしました。
- お菓子が出てきた場面は子どもたちにもわかりやすく、何より記憶に残りやすいです。私もお菓子出てきた時どう思ったと聞くと覚えてたので、まさに子どもに向けた講座に合っていたと思います。
- ほとんどの子が改善してみようと思って手を上げていたこと
- 反抗期の話ばかり聞く5年生だけど、講師の先生の話を一息懸命聞いてやろうと言われたらやってみて笑って考える姿があった。第三者から言われると素直に聞ける面があったり、先生のお話しが上手なものもあったりだけど、自分でもスマホやゲームに没頭しすぎるのをなんとかしたい気持ちはあるのかも
- デジタルデバイスと良い距離を保ちたいという想いを感じられる場面がありころが温かくなりました。
- 動物脳という言葉が印象的だったようで教えてくれました
- 高学年なのもあり、多くの生徒がデジタル依存について自分ごとの問題であると意識できているように感じました。すぐには変われなくても頭の隅にスマホは依存してしまう物だということを子どもたちが知っていることにも意味があると思います。
- 脳の模型に触る経験。人間脳の人になりたいと自然に思える内容でした。
- 時間を決めて、宣言して、やめるときはママの前から消すみたいなのが、、具体的に良かったです！
- 子供たちからは大人もとてもスマホを見ている時間が長いと見えていることに驚いて自分もスマホの使い方に気をつけようと思いました。

#### 7) 実際にご家庭の中で会話にあがったり、行動が変わったりしたことがあれば教えてください

- 楽しい授業だったので、ポジティブに時間を守ろうという話が出来て良かったと思います！
- 時間を決めて使用すること、優先順位をつけることを話し合いました。
- お稽古の練習するって子もいたと、やめる行動をすることは分かっていたようです。当日はやめれましたが週末をはさむとなかなか切り替えが難しいです。
- 動物脳人間脳の話ができるようになった
- 子ども自ら、switchの時間設定をしようと言ってきた。子どもが、ドーパミンや動物脳とはなにかなどという話を家庭で伝えてくれ、なぜ見すぎたりやりすぎたりしたらダメか理解しており、授業以降家庭の誰かが長時間使用している時は、授業で学んだ話が出てきて、使用を制限するようになった。
- 「なぜやめられなくなるか教えてもらったよ。私は自分でやめれるもん！」とデジタルデバイスとちゃんと向き合おうとしています。大変勉強になったようです。私もききたかったです。
- 三回に一回くらいは自分で決めて終わらせることもできるようになった！
- 実際にすぐは変わっていませんが、こないだ聞いたみたいこと言う話のきっかけにはなっています。
- ゲームやYouTubeがやめられないとき「動物脳になってない？」と声かけするようになりました。親子で共通認識ができました。
- 暇だからではなく目的を持ってデジタルツールを活用しようとしている。
- デジタルデバイスの使用は1時間以内をしたいと、実行しようとしています。
- ゲームの終わりに「終わり！終わり！」と楽しく終わりを促しました。子どもが楽しそうに受け入れてくれたのが印象的でした。子ども自身もゲームが終わった時に「トイレ行ってくるわ！」と場所を変えるやり方で気持ちを切り替えていました。
- テレビなど見始める前に時間の約束をしておくことで多少下がることはあっても自分で意識してテレビを消します。

#### 9) その他ご意見・ご感想・ご要望などご自由にどうぞ(お子さまの感想などいただくと嬉しいです！)

- 私は、今の子どもたちをとりまくデジタルの環境が常に気になっていて、どのように親も子どもにも説明していくべきか、日々考えているので、このような楽しい授業で、親も子どもも共に話すきっかけになることが、とても大事だと思います。素敵な企画、授業をありがとうございました。
- どうぶつ脳とにんげん脳と言う理解はよく出来ていて、にんげん脳を元気にしたい！と言っていたので要所所で子どもとにんげん脳の話をしながらか切り替えることができるようになりたいです。ちょっと問題行動がある子も実は脳の働きの影響であることを知れば客観的に見ることが出来、対処できるようになるのではないかと思います。また機会があれば講座を聞きたいです。楽しい講座をありがとうございました。
- デジタルデバイスにはなかなか結びつかないですが、ジュースを飲むのは特別な日だけにしようとして自分で決めて実践しています！
- 子曰く「グラフやデータを見ながら話を下さったので、実感がわきやすく分かりやすかった。」とのこと。貴重な授業をありがとうございました。
- 当日、ゲーム大好き息子は、体調不良で聞くことができませんでした。息子にこそ受けてもらいたかったです。私も仕事できくことができませんでした。今後オンライン配信などあればぜひひききたいです。どうかよろしく願います。
- 興味深い講座をありがとうございました



- こどもが帰ってきて話を聞いても内容を殆ど覚えていなかった。  
家庭でもデバイスや脳について話はしているが、学校でも同じような内容の授業を繰り返して伝えていただけると有り難いな。と感じました。
- 子ども、大人みんなが影響を受けているタイムリーなトピックに対しての講習を設けてくださりほんとうにありがとうございました。
- 後日連携いただいた保護者向け資料はありがとうございました 本当は受講したかった子供達の反応見たかったです！  
大人が携帯をいじりながら 子供に宿題した？とか聞いてたりしますよね。そういうのも改めたいな と。デジタルデバイスがなくても自分が作れる時間があればいいのにな と思います なるべく子供が見ている YouTube の内容も理解しながら その内容の話をしたりしていきたい と思います。なかなか実行にうつせませんが再度意識する機会をいただきました。
- 私はこれまで自分なりに脳について調べて日頃よく言い聞かせていましたが手応えがない日々でした。  
子どもからママがいつも言ってる事はこういうことだったんだと腑に落ちたようです。子どもに伝わる素晴らしい内容でした。ありがとうございました。
- 親としてずっと気になっていた内容だったので、子どもたちにはっきり伝えていただけで助かりました  
今まで親が注意してもあまり気にしてない様子だったので
- 今の時代、こういう授業が、必ず年に一度あってもいいと思いました。親子共に、うまく使いこなしていきたいと思えます。
- 先に子どもが講義を聞いて家で話してくれました。「大事な単語が出てきたんやけど、何やったか忘れた。お母さんも聞いてみて。」と促され講義を聞いて「これか！」と答え合わせができました。  
スマホやタブレットなど、これからの時代には欠かせない物との付き合い方を学べて良かったと思います。子ども達にも是非覚えていてほしいです。
- 子供たちにもとてもわかりやすくイメージしやすい授業だったと思います。大人にとってもわかりやすく、今後子供に説明する時に参考になるお話でした。

